

新刊

2024.9
発売

ブ レ ー ン セ ン タ ー

分類 芸術・写真・環境・科学 好評発売中

「これぞレガシー」70年万博跡地の森を撮った写真集

奇跡の森 EXPO '70

Miracle Forest EXPO '70

写真・著 **畑 祥雄** 写真家・映像プロデューサー、元関西学院大学教授

京都市出身。同志社大学法学部で学び写真社会学を研究、作家活動と文化プロジェクトのプロデューサー&ディレクターをしながら、成安造形大学、関西学院大学の教授を歴任。現在、大阪国際メディア図書館館長を務め付属の写真表現大学・Eスクールの総合ディレクターをしている。日本写真家協会(JPS)会員、エンジン01文化戦略会議会員。

版型 **B5変型判** 頁数 **144ページ** 並製 定価 **3,850円(税込)**

森のプロセスとダイナミズムを
写しとめようとした稀有な記録集である。

伊藤俊治 (美術史家/東京藝術大学 先端芸術表現科 名誉教授)

生物多様性の人工の世界をあぶりだすことに
世界で初めて成功した写真家である。

吉村元男 (造園家/環境学者/万博の森設計者)

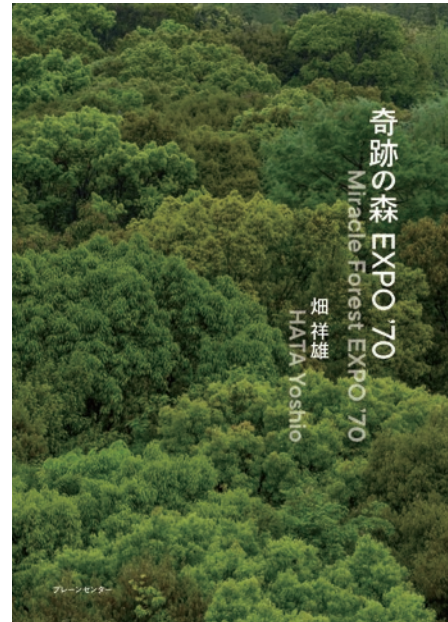
毎日新聞・夕刊1面に掲載されました (2024.10.29)

70年万博の森、育む遺産 奇跡の「調和」写真集に



日本経済新聞、他でも続々と紹介! 話題の写真集!

「奇跡の森 EXPO'70」写真展や講演会開催のご要望などもお気軽にご相談ください。



ISBN978-4-8339-0556-5 C0072

1970年万博の跡地は「ビジネスセンター」が構想されていたが、都市化への批判に押され急展開した。その背景には、渋沢敬三、岡本太郎、泉靖一、梅棹忠夫、小松左京、吉村元男へとつながる先駆者たちの共鳴関係が重なり「緑に包まれた文化公園」は実現した。地球温暖化への危機感や生物多様性を希求する時代の声に応える道しるべとして「奇跡の森」はその存在意義が高まりつつある。1970年万博のテーマは「人類の進歩と調和」であり、その「調和」は「多様性」と表裏一体で、民族学から異文化理解を深めることができ、人工的に生物多様性の森を創る「万博の森」は、未来に向けて地球市民の生き方であるSDGsを感得する場所にもなる。

★ **ファックス** **06-6881-2630**

ご注文はお電話でも受け付けております。

電話◆06-6355-3300 (平日9~18時)
mail◆contact-info@bcbook.com
URL◆http://www.bcbook.com/

補充注文カード	◆書店印/番線印	◆ご担当者様名	奇跡の森 EXPO '70 Miracle Forest EXPO '70 写真・著 畑祥雄 定価 3,850円税込 ISBN978-4-8339-0556-5 C0072
		◆注文数	